

目次

第1章 経理・総務の年間カリキュラム

§ 1 概 要	1
§ 2 内 容	1
§ 3 参考書籍等	11

第2章 消費税の会計処理

§ 1 会計処理の概要	12
§ 2 参考書籍等	12

第3章 印紙税の基礎知識

§ 1 概 要	13
§ 2 消費税額等の取扱い	13
§ 3 契約書の考え方	14
§ 4 手形（第3号文書）の具体例	14
§ 5 金銭の受取書（第17号文書）の考え方	15
§ 6 過怠税	16
§ 7 参考書籍等	16
§ 8 印紙税額一覧表（一部抜粋）	17

第4章 交際費、福利厚生費及び会議費等の区分（基礎）

§ 1 概 要	21
§ 2 交際費等の税法上の定義	21
§ 3 類似費用との区分（基礎）	23
§ 4 参考書籍等	24

第5章 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務

§ 1	概要	25
§ 2	源泉徴収事務	25
§ 3	納付事務	34
§ 4	参考書籍等	35
§ 5	給与支払事務所等の開設等届出書	36
§ 6	給与所得者の扶養控除等（異動）申告書	37
§ 7	源泉所得税の納期の特例の承認に関する申請書	38
§ 8	源泉所得税の納期の特例の要件に該当しなくなったことの届出書（参考）	39

第6章 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務

§ 1	概要	40
§ 2	源泉徴収事務	40
§ 3	納付事務	42
§ 4	参考書籍等	43
§ 5	給与所得、退職所得等の所得税徴収高計算書（原則分）	44
§ 6	給与所得、退職所得等の所得税徴収高計算書（納期特例分）	48

第7章 小切手、手形の実務上のポイント

§ 1	小切手のポイント	50
§ 2	手形のポイント	51

第8章 受取利息の会計処理

§ 1	定期預金の場合	53
§ 2	普通預金の場合	54
§ 3	参考書籍等	55

第9章 減価償却資産等の取得価額

§ 1 概 要	56
§ 2 少額の減価償却資産等	56
§ 3 取得の態様	57
§ 4 「購入した減価償却資産」の取得価額に算入すべきもの	57
§ 5 「購入した減価償却資産」の取得価額に算入しなくてよいもの	59
§ 6 具体的な取得価額等の算定	60
§ 7 取得価額に算入する金額の具体例	62
§ 8 参考書籍等	62

第10章 減価償却費の計算方法

§ 1 概 要	63
§ 2 耐用年数表の見方	63
§ 3 中古資産の耐用年数の見積もり	67
§ 4 平成10年度の税制改正・一部抜粋（参考）	68
§ 5 平成18年度の税制改正・一部抜粋（参考）	69
§ 6 平成28年度の税制改正・一部抜粋（参考）	69
§ 7 平成10年度及び18年度の税制改正のまとめ（参考）	70
§ 8 参考書籍等	70

第11章 個人住民税の徴収及び納付

§ 1 概 要	71
§ 2 納付税額	71
§ 3 徴収方法と納期	72
§ 4 給与所得者の特別徴収と納入	73
§ 5 個人住民税のまとめ	75
§ 6 参考書籍等	75
§ 7 給与支払報告書（個人別明細書）	76
§ 8 特別徴収税額通知書	77
§ 9 領収証書、納入書及び納入済通知書	78
§ 10 給与所得者異動届出書	79
§ 11 特別徴収への切替申請書（参考）	80

第12章 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理

§ 1	健康保険	81
§ 2	厚生年金保険	82
§ 3	被保険者のポイント	82
§ 4	毎月の給与から控除する保険料の仕組み	83
§ 5	会計処理	89
§ 6	賞与から控除する保険料の仕組み	92
§ 7	健康保険料額表および厚生年金保険料額表（参考）	94
§ 8	参考書籍等	95

第13章 労働保険の概要及び会計処理

§ 1	概要	96
§ 2	労災保険料・雇用保険料の徴収事務	96
§ 3	年度更新事務のやり方	99
§ 4	労働保険概算・確定保険料申告書と会計処理	104
§ 5	参考書籍等	108

第14章 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）

§ 1	始めに	109
§ 2	「受験簿記」と「実務簿記」の流れ	110
§ 3	入金伝票、出金伝票と振替伝票	111
§ 4	「記帳入門」の学習内容について	114
§ 5	具体例	114
§ 6	参考書籍等	189
§ 7	総勘定元帳及び補助元帳	190

練習用紙

§ 1	「第6章 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務」	274
§ 2	「第14章 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）」	276